

# 日本放射線技術学会中国・四国支部

## 第 16 回 夏季学術大会プログラム

開催日 : 平成 27 年 7 月 4 日 (土)、5(日)

会場 : ピュアリティまきび、岡山大学鹿田キャンパス

参加受付: 会員カードで受付しますので持参下さい。

7月5日については臨床講義棟と医学部保健学科棟と MUSCAT CUBE の3か所で受付します。

※弁当の予約販売あり。弁当予約 9:30~10:00 お茶付 700 円:臨床講義棟と医学部保健学科棟のみ

参加登録費:学会員 1,000 円 非学会員 2,000 円 学生 無料

(開催期間有効の参加証を発行しますので各会場の入場時に提示してください)

内容 1 : 平成 27 年 7 月 4 日 (土) 14:30~20:45

場所: ピュアリティまきび (岡山市北区下石井 2-6-41 TEL086-232-0511)

・ 支部長挨拶ならびに会計報告 (14:30~14:40)

総合司会: 倉敷中央病院 長木 昭男

パネルディスカッションと講演会 (14:40~16:45)

テーマ「乳がんの画像診断から治療まで」

司会: 香川大学医学部附属病院 前田 幸人

山口大学医学部附属病院 米沢 鉄平

「マンモグラフィの現状と将来」

山口大学医学部附属病院 近沢 苑 先生

「検診における超音波検査」

たけべ乳腺外科クリニック 松本 昌子 先生

「乳腺 MRI の撮像法と役割」

広島大学病院 田村 隆行 先生

「乳がんにおけるシンチグラフィと PET (マンモ専用 PET etc.)」

川崎医科大学附属病院 甲谷 理温 先生

「乳房温存療法における放射線治療」

徳島大学病院 佐々木 幹治 先生

講演 (16:55~17:45)

司会: 徳島大学大学院医歯薬学研究部 富永 正英

テーマ「マンモグラフィに関する読影補助と最近の話題—精中機構の取り組みを中心に—」

講師: 徳島大学名誉教授 森本 忠興 先生

休憩 15 分

DRL 講演会 (18:00~19:00)

司会:川崎医科大学附属病院 吉田 耕治

テーマ「最近の放射線防護のトピックス-診断参考レベルと従事者の水晶体被ばく管理-」

講師:日本放射線技術学会 放射線防護委員長 五十嵐 隆元 先生

合同情報交換会 (19:15~20:45)

司会:米沢 鉄平(日本放射線技術学会 中国・四国支部 事務局)

### ☆☆☆ 合同情報交換会のご案内 ☆☆☆

合同情報交換会の出席は、事前登録制となります(会費: 5,000 円)。ふるってご参加をお願いします。尚、下記へ E-mail でお申し込み下さい。締め切りは、6月26日(金)です。

日本放射線技術学会 中国・四国支部事務局 E-mail : [cs-jsrt@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:cs-jsrt@yamaguchi-u.ac.jp)

**このプログラムは当日必ずご持参ください。予備はありません！！**

**内容 2 : 平成 27 年 7 月 5 日 (日)**

**場所 : 岡山大学鹿田キャンパス (〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1)**

**受付 : 臨床講義棟と医学部保健学科棟と MUSCAT CUBE の3か所で  
受付します。**

各研究会の開催場所および時間 **★:前回と会場が変更になっています**

研究会名	場所	時間
CT 研究会	臨床第 1 講義室	10:00 ~ 15:00
MR 研究会	臨床第 2 講義室	10:00 ~ 15:15
造影研究会	保健学科 205 号講義室	10:00 ~ 15:00
核医学研究会	★ Junko Fukutake Hall (J-Hall)	10:00 ~ 15:00
放射線治療研究会	保健学科 301 号講義室	10:00 ~ 15:00
画像情報研究会	★MUSCAT CUBE 3階講義室	10:00 ~ 15:00

※ J-Hall では飲食禁止です。他の会場で食事をしてください。

弁当の予約販売を行いますので、ご利用ください。尚、弁当は各会場内で食事可能ですが、ゴミは指定場所で回収となります。

☆☆☆ 合同研究会プログラム ☆☆☆

**CT 研究会**

場所：臨床第1講義室

**【午前の部】**

New Technology (10:00～10:20)

座長：岡山済生会 西山 徳深

「Philips Spectral Technology — 二層検出器技術の紹介 —」

フィリップスエレクトロニクスジャパン 小藺井 剛 先生

**基礎講座(症例報告)知っておきたい撮影法と画像所見① (10:20～11:20 各20分)**

座長： 倉敷中央病院 山本 浩之

鳥取大学医学部附属病院 岸本 淳一

「Spot Signて何ですのん？～脳内出血の基礎的知識と臨床～」

倉敷中央病院 渡辺 大輝 先生

「HRCTで診える、びまん性肺疾患」

松江赤十字病院 山城 圭進 先生

「心臓CTを撮ろう！—初級編—」

愛媛大学 澤田 峻 先生

**特別講演 I (11:20～12:00)**

座長：愛媛大学 西山 光

「CTのやさしい物理評価」

倉敷中央病院 医療技術部門 放射線技術部 福永 正明 先生

**昼休憩 12:10～13:00**

**【午後の部】**

**基礎講座(症例報告)知っておきたい撮影法と画像所見② (13:00～14:00 各20分)**

座長：済生会山口総合病院 大平 知之

高知大学附属病院 沖野 和弘

「おさえておきたい大血管の疾患」

岡山大学病院 森光 祐介 先生

「臨床で知っておきたい疾患(脾臓)と撮影法」

高知大学医学部附属病院 放射線部 尾立 隆史 先生

「この症例どう考えますか？—知って得する基礎疾患—」

萩市民病院 放射線部 茂刈 正毅 先生

**特別講演 II (14:00~15:00)**

座長: 広島大学病院 横町 和志

「これで理解! Dual Energy CT の ABC~ 基礎から応用、最新? の研究まで ~」

広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 放射線診断学 檜垣 徹 先生

尚、この CT 研究会は「日本救急撮影技師認定機構を構成(支援)する団体が主催する地方大会」であり、出席 2ポイント、発表 2ポイント、共同研究 1ポイント、講演 5ポイント、シンポジスト 4ポイントが獲得できます。尚、この夏季学術大会の参加証が参加証明となります。

## **MR 研究会**

場所: 臨床第 2 講義室

**【午前の部】(10:00~11:50)**

司会 鳥取大学医学部附属病院

山下 栄二郎

情報提供1

「MRI の最新情報」

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

三浦 功平 先生

情報提供2

「日立 3T MRI 開発に際しての取り組みと最新技術紹介」

株式会社日立メディコ

原田 邦明 先生

**昼休憩 11:50~13:15**

**【午後の部】(13:15~15:15)**

司会 広島大学病院

穂山 雄次

特別講演 I

「compressed sensing 疎な信号に対するサンプリング理論」

彩都友誼会病院

上山 毅 先生

特別講演 II

「MR 検査室への磁性体持込み防止体制のシステム構築」

京都大学医学部附属病院 放射線部

谷口 正洋 先生

(谷口先生は 7 月より信州大学医学部附属病院 放射線部に勤務される予定です。)

# 造影研究会

場所：保健学科 205 号室

【午前の部】 消化管造影の部

司会： JCHO 下関医療センター 村上 誠一  
土谷総合病院 今田 直幸

パネルディスカッション(10:05~12:00)

テーマ「安全な頭低位腹臥位前壁撮影を考える」

X線透視撮影装置メーカーの立場から

東芝メディカルシステムズ(株)

(ユーザーの立場から)

倉敷成人病センター

鷺見 和幸 先生

高松平和病院(施設検診)

山岡 知晴 先生

広島原爆対策協議会(検診車)

品川 祐樹 先生

昼休憩 12:00~13:00

【午後の部】 血管造影の部

新技術紹介 (13:00~13:15)

司会 土谷総合病院 今田 直幸

「清潔環境を考慮したハイブリッドオペ室用自走式血管撮影装置」

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 本岡 一成 先生

パネルディスカッション (13:15~15:00)

テーマ「ハイブリッド手術室における放射線技師の役割」

司会 松山赤十字病院 水谷 宏

倉敷中央病院 大角 真司

山口大学医学部附属病院

佐野 裕一 先生

土谷総合病院

野田 典孝 先生

心臓病センター榊原病院

三宅 浩一 先生

高知医療センター

大野 貴史 先生

## 核医学研究会（第34回 核医学夢工房）

場所：Junko Fukutake Hall (J- Hall)

【午前の部】（10:00～11:50）

症例報告（核医学検査でわかる典型的な症例および珍しい症例）（10:00～11:00）

座長：済生会山口総合病院 檀村 紳也

「FDG-PET において振戦による体動がもたらした高集積症例」

松江赤十字病院 川副 敏晴 先生

「頸部と膵臓に FDG の高集積が認められた典型的な IgG4 関連疾患」

川崎医科大学附属病院 佐伯 悠介 先生

「PET における心サルコイドーシス」

鳥取大学医学部附属病院 崎本 翔太 先生

「手術直後の脳血流 SPECT 検査が過灌流評価に有効であった症例」

山口大学医学部附属病院 藤本 裕樹 先生

「心アミロイドーシス診断における  $^{99m}\text{Tc}$ -HMDP と  $^{201}\text{Tl}$  による2核種同時収集シンチグラフィ検査」

愛媛大学医学部附属病院 石村 隼人 先生

SPECT, PET 最新情報（11:00～12:00）

座長：高知大学医学部附属病院 原田 亜希子

PET/CT 「Biograph mCT Flow の使用経験」

島根県立中央病院 矢田 俊介 先生

SPECT/CT 「Fusion から新たな代謝画像への展望」

大阪大学医学部附属病院 神谷 貴史 先生

昼休憩 12:00～13:00

【午後の部】（13:00～15:00）

核医学初心者のための基礎的講演Ⅰ

（SPECT および SPECT/CT の基礎と技術）（13:00～13:50）

座長：広島県立病院 見田 秀次

「ここがポイント！ SPECT の基本」

倉敷中央病院 松友 紀和 先生

核医学初心者のための基礎的講演Ⅱ

（PET/CT の基礎と技術）（14:00～15:00）

座長：川崎医科大学附属病院 甲谷 理温

「PET/CT の基礎と技術」

九州大学大学院医学研究院保健学部門医用量子線科学分野 三輪 建太 先生

## **放射線治療研究会**

場所：保健学科 301 号講義室

【午前の部】(10:00～11:00)

座長 広島平和クリニック 藤本 幸恵

「放射線治療計画装置の品質管理について」

広島平和クリニック 小野 薫 先生

各社の放射線治療計画装置に関する品質管理について (第一部) (11:00～12:30)

座長 徳島大学病院 佐々木 幹治

「Eclipse」

回生病院 北岡 幹教 先生

「Xio」

徳島県立三好病院 杉本 渉 先生

昼休憩 12:30～13:30

【午後の部】(13:30～15:00)

各社の放射線治療計画装置に関する品質管理について (第二部)

座長 徳島大学病院 佐々木 幹治

「Pinnacle」

鳥取大学医学部附属病院 小野 康之 先生

「iPlan」

高知大学医学部附属病院 佐々木 俊一 先生

当研究会は、以下の各機構から認定研究会として参加単位が認められています。

- 日本放射線治療専門技師認定機構 : 1.0 単位
- 放射線治療品質管理機構 : 0.5 単位(カテゴリー2の講習会)

# 画像情報研究会

場 所: MUSCAT CUBE3 階 講義室

【午前の部】(10:00~12:00)

テーマ:「被ばく線量管理をもう一度考えよう-診断参考レベルと医療情報通信技術-」

司会 広島大学病院 相田 雅道  
愛媛大学医学部附属病院 古用 太一

教育講演 I (10:00~11:00)

「ついに公表された診断参考レベルと我々に課せられた役割」

放射線医学総合研究所 奥田 保男 先生

教育講演 II (11:00~12:00)

「医療情報管理の立場から、現場での患者被ばく線量管理システム構築の実践に向けて」

大阪大学大学院 山本 勇一郎 先生

昼休憩 12:00~13:00

【午後の部】(13:00~15:00)

シンポジウム (13:00~14:30 各 20 分)

司会 徳島大学病院 山田 健二  
高知大学医学部附属病院 西川 望

「血管撮影における被ばく線量の把握方法」

あかね会土谷総合病院 石橋 徹 先生

「X 線 CT における被ばく線量の把握方法」

山口大学医学部附属病院 山口 貴弘 先生

「マンモグラフィにおける被ばく線量の把握方法」

岐阜医療科学大学 石井 美枝 先生

「一般撮影領域における被ばく線量の把握方法」

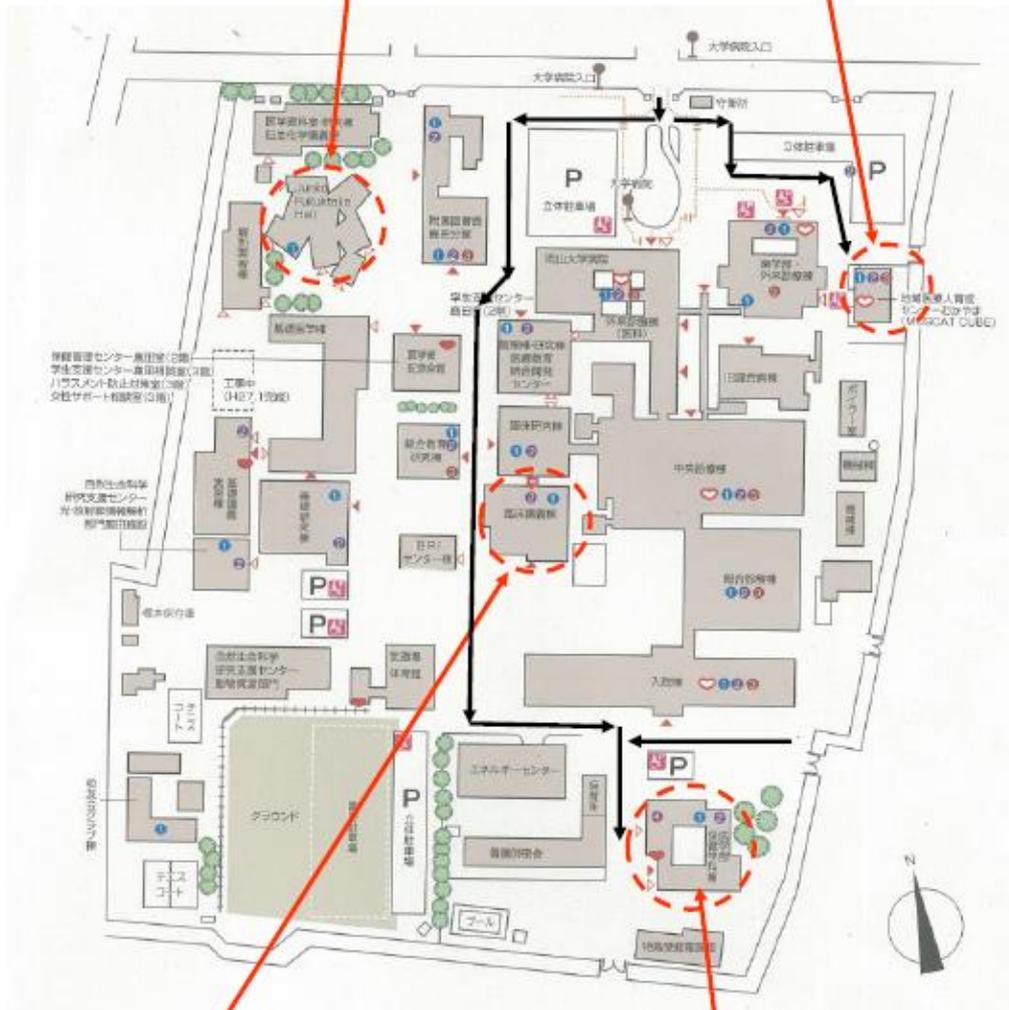
津山慈風会津山中央病院 藤田 卓史 先生

14:30~15:00 総合討論

## 合同研究会 会場図（鹿田キャンパス）

Junko Fukutake Hall(Jホール)  
(核医学研究会会場)

MUSCAT CUBE  
(画像情報研究会会場)



臨床講義棟  
(CT・MR研究会会場)

保健学科棟  
(治療・造影研究会会場)

- (注1) 土・日は、附属病院の出入り口が施錠されている所がありますから各会場へは外側からお回り下さい。入館が容易です。
- (注2) 敷地内は、**禁煙**です。ご協力お願い致します。
- (注3) 各会場への“案内(A3程度の張り紙)”を通路(地図の矢印沿い)に掲示予定です。
- (注4) 入院棟南側の駐車場は使用しないで外来棟北側、臨床講義棟南側、グランド東側の立体駐車場をご利用下さい。
- (注5) 詳細はホームページ( <http://jsrt-chushi.jp> )を参照してください。

〈問い合わせ〉 日本放射線技術学会 中国・四国支部 事務局

E-mail : [cs-jsrt@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:cs-jsrt@yamaguchi-u.ac.jp) , Tel : (0836) 22-2631